

# 学校評価アンケート (R1前期) より ～課題解決に向けて～ 2019, 8月

肯定回答の比較(教職員・児童・保護者)

80%以上 60%未満

※子どもたちの頑張りと、保護者・地域の皆様のご協力、教職員の取組により、多くの評価項目において肯定回答率の高いものも見られます。しかし、「相手を思いやった言葉遣い」「かかわり合いの場を工夫した授業づくり」「学びの中の自己表現」「読書習慣の定着」「ボランティアへの参加」等、今後の課題もあります。これからもそれぞれが工夫と努力を続け、学校、家庭、地域が一体となった「チーム牟礼」で課題を解決していきましょう。

◆牟礼小学校、牟礼地域(ミラタクネット)では、育てたい子ども像を「やさしい子(徳)」「進んで学ぶ子(知)」「元気な子(体)」の3つの側面からとらえ、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの成長を支えています。

ここでは、3側面の主な項目ごとに、教職員・児童・保護者の肯定回答率を示しています。(個別の項目の結果については学校だより「牟礼笑学考」8月号に掲載しています。)そして、「学校・家庭がすべきこと(現在の取組)」「地域に願うこと」「2者・3者が協働して取り組むこと」などをあげてみました。これ以外にも様々な取組や方法があると思います。学校にお知らせいただけますとありがたいです。よろしくお願いします。

## 1, やさしい子 (挨拶・返事)

※ ↑、↓は前年度後期の%との比較を表しています。

教職員	児童	保護者
項目3 場に応じた言動 71%↓	設問2 あいさつ・会釈 85%↑ 設問3 はっきり返事 87%↓	設問1 明るいあいさつ 78%↓ 設問2 はっきり返事 79%↑

## 2, やさしい子 (友だちを大切にした言動)

教職員	児童	保護者
項目1 友だちを大切にした言動 79%↓ 項目2 ルール、マナー、声かけ 63%↓	設問4 やさしいことば 81%↑ 設問5 仲良く《チャレンジ》 85%↑	設問4 言葉遣い 85%↑ 設問5 思いやりある行動 84%↓

- 共通理解と共通実践…いつでも、どこでも、誰もが、誰にでも おとな(教師・保護者・地域の人)みんなが同じ指導!
- 「場面指導」が大切です。その場でタイムリーに。挨拶は叱咤と激励の両面から。気持ちのよい挨拶は「礼儀」です。
- 朝の会、帰りの会の工夫…AFPYの取り入れ。今日のキラリ、ピー玉貯金、etc、各クラスで行っていきます。
- 開発的生徒指導…子どものよさの価値付け、全校キラリの継続(全校放送、可視化)に取り組んでいきます。
- 子どもへの接し方、言葉遣い…教師自身の振るまいの見直しにところがけます。「子どもは教師の鏡」

## 3, 進んで学ぶ子 (見通しとふり返り→わかる学び)

教職員	児童	保護者
項目1 見通しをもった学習 91%↓ 項目3 学びのふり返り 83%↑	設問8 学習が分かる・楽しい 83%↓	設問7 学習が分かる・楽しい 79%↑

## 4, 進んで学ぶ子 (かかわり合いの場・自己表現)

教職員	児童	保護者
項目2 かかわり合いの場づくり 52%↓	設問9 話を聞く 85%↓ 設問10 ?を聞く《チャレンジ》 78%↑	設問6 自己表現 78%↓

- 日常的な校内研究…同学年やブロックによる共同の教材研究、互見授業や指導案検討会、授業後の協議会などに取り組んでいきます。
- ※今年度は「課題設定とふり返り」「学びを深めるかかわり合い」を研究の柱に据えています。
- 組織的な取組…学力向上プランをつくり、見直しをしています。学年・ブロックで取り組むことを決定し実践していきます。
- やまぐち学習支援プログラムの活用…学校でも取り組んでいますが、ダウンロード・プリントアウトできるご家庭はぜひご活用ください。

## 5, 進んで学ぶ子 (読書活動・読書習慣)

教職員	児童	保護者
項目5 本に親しむ手立て 83%↓	設問7 読書好き 81%↓	設問8 読書習慣の定着 54%↑

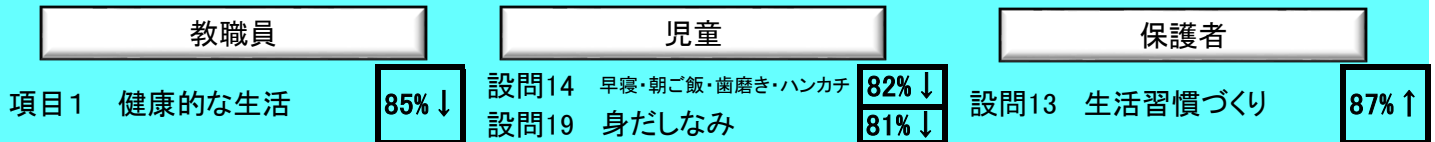
## 6, 進んで学ぶ子 (家庭学習)

教職員	児童	保護者
項目4 がんばりカード・支援プロの活用 57%↓	設問6 よく考えて問題解決 85%↓	設問9 学力向上に向けた努力 72%↓ 設問10 宿題の質・量 84%↑

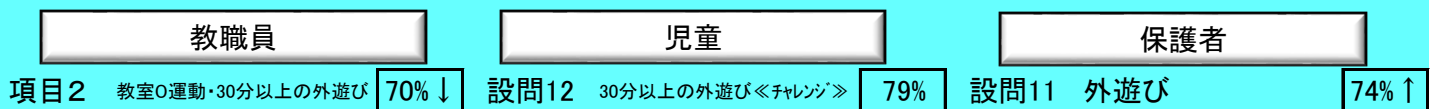
○多様な読書体験…ブックトーク、絵本リレー、集団読み、読み語り、読み合いなどの多様な体験を取り入れたいものです。本校では、おはなしポケットさんによる読み語り・おはなし会を、子どもたちがとても楽しみにしています。また、週3日学校司書が図書室で勤務しています。読書活動・環境はずいぶん充実しています。学校での取組と家庭での取組が並行していくことが理想ですね。テレビも付いていない、ゲームもしていない環境の中で、子どもも大人も読書に親しんでいる(実はそれがマンガであってもよいと思います。)静かな時間をつくりましょう。

○自主学習の習慣化…がんばっている子もいますが、もっとも裾野が広がっていけばよいと思います。学校では、学習内容の好事例を紹介し意欲につなげています。自学に励む子はノートづくりも上手です。(学年×10分+10分)の学習が習慣化するよう、ご家庭でもお声かけ願います。牟礼中学校では、中1は、毎日自学を最低1ページと宿題プリントを1枚、中2は、1日に90分の家庭学習、中3は、新研究ノートの提出と漢検・英検に向けた学習に取り組んでいます。小学校と中学校の家庭学習がつながるように、ご協力をお願いします。

## 7, 元気な子 (元気な子カード)



## 8, 元気な子 (外遊び)



○元気な子週間の取組継続…ご家庭の皆様のご協力に感謝します。今後も継続して取り組んでいきます。  
○柔軟性や投力を高める運動…山口県では体カテストにおいて柔軟性と投力が課題となっています。柔軟性に関しては、長年朝の時間にストレッチに取り組み、柔軟性が向上してきました。また、投力に低い結果が出たので、昼休みにドッジボール集会を行いました。特定の部位だけを使う運動ではなく、全身を使った多様な遊びが求められています。  
○教室O(ゼロ)運動…「全員遊び」「みんな遊び」を含めた外遊びを推奨しています。外遊びは、特に集団遊びは体力向上だけでなく心の成長ももたらします。二極化解消に向けて遊びの楽しさを私たちおとなも子どもたちとともに味わっていきましょう。

# 牟礼地域協育ネット (ミラタネット) を知ってください!

<保護者アンケートより>

- 家族で地域活動やボランティア活動に積極的に参加している=54%
- 学校運営協議会や牟礼ミラタネットの活動を知っている=51%



牟礼地域には、多くの地域行事があり、子どもたちが様々な体験活動や学びをするたくさんの機会にあふれています。1学期は、7月に「きれいなまち運動」「竹細工づくり」「鬼面づくり(公民館)」「子ども会の球技大会」etcがありました。8月には夏祭りがあり、秋には文化祭もあります。また行事だけではなく、日頃より多くの団体・保護者の皆さんのボランティアにより、教育活動が支えられています。(例:田植えやどろんこ遊び体験、昔の遊び、各種農業体験、校外学習の引率、習字や夏休みの学習補助、5年生算数の学習支援、シンボランティア、土曜寺子屋[月2回、上木部自治会館]、図書ボランティアさんの活動、図書室業務の手伝い、牟礼放課後子ども教室…等々数え上げればきりがありません。)心より感謝申し上げます。

そして、牟礼地域の各団体、子ども会、PTA、学校がすべて集まり、牟礼っ子の幼保園～高校までの15ヶ年の育ちを皆で支えようという組織が「牟礼地域協育ネット(ミラタネット)」です。このような組織(仕組み)は、山口県内の全中学校区においてできあがっていますが、牟礼ミラタネットは、特に地域の皆さんの熱が高く、実効的に機能しています。本校西側入口にある黄色い「のぼり」は、ミラタあいさつ部会で話し合われて作られたものです。また、昨年度からの漢字検定は、それまで中学生のみが受検していたものに、牟礼小・牟礼南小の児童、保護者も交え、地域をあげて取り組もうと始めました。ただ受検するだけではなく、それに向けての学習会が公民館で3回開かれています。今年の夏の漢検は、小学生が20名ほど、中学生が10名ほど、そして大人も含め30数名の受検がありました。

このように、地域まるごとで子どもを育てる牟礼地域。お仕事でお忙しい親世代の皆さんも、ぜひ時間を作って子どもたちといろいろな行事に参加してほしいと願っています。



漢検に向けて集中する子どもたち(公民館)



地域内のゴミ拾いに出発する子どもたち